

どのむかしばなしかな？⑤

なまえ

むかしばなしのあらすじと、ただしい「だいめい」をせんでむすびましょう

1

こころやさしいおじいさんとおばあさんと、よくぶかいじわるなおじいさんとおばあさんがとなりどうしにすんでいました。あるひ、やさしいおじいさんのところにいぬがはしってきました。いじわるじいさんのはたけをあらしているというのです。

2

たけとりのおじいさんがたけをきつてみると、ひかりかがやくたけをみつめました。おじいさんがきつてみると、そのなかにはちいさなおんなのこがいたのです。こどもものないおじいさんはいえにつれてかえり、おばあさんとそだてることにしました。

3

むかし、かみさまがどうぶつたち「こんどのがんたん」にわたしのところいきなさい。じゅうにはらんめまでについたものは、これからいちねんこんたいでどうぶつのだいしょうとする」とおふれをだしました。

4

びょうじやくなおかあさんとおこのこがくらししていました。おおかあさんにくすりをかいたくてもおかねがたりず、かえません。ゆうふくなおじいさんにおかねをかりてくすりをかいました。おかねをかえすために、おとこのこはいっしょうけんめいはたらきました。

かぐやひめ

じゅうにの
はじまり

はなさかじいさん

ごんぞうむし

